

バレーボール

○出場に際しての提出書類

・出場者は令和4年度茨城県障害者スポーツ大会指定の様式「体調チェックシート」を当日必ず提出すること。提出しない競技者は出場を認めない。なお、チェックリストの中に、一つでもチェック項目があった場合、また記入漏れや検温忘れがあった場合も出場を認めないものとする

・競技会終了後、2週間以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、最寄りの保健所に報告・相談後、速やかに事務局まで連絡をすること。

・「体調チェックシート」は、令和4年度茨城県障害者スポーツ大会 ([茨城県障害者スポーツ大会について／茨城県 \(pref.ibaraki.jp\)](http://pref.ibaraki.jp)) からダウンロードすること。

○以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- ・体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

○感染予防策

- ・競技者並びに、関係者の健康面を配慮して、無観客競技会とする。(大会関係者・介助者・引率者・保護者を除く)
- ・会場へ入場するものは、申込の際に提出のあった参加申込者一覧に氏名の記載のあるもののみとし、会場入場時に受付に体調チェックシートを提出し、検温を受けたうえ入場すること。
- ・会場内では、プレー中以外マスクを着用し、大声での応援や指示出しは控えること。
- ・こまめな手洗い、手指消毒を行うこと。
- ・会場内は、定期的な換気を行うこと。
- ・試合球は、複数個用意し、こまめに消毒を行うこと。
- ・フラッグ、得点版、モップなどの用具は、こまめな消毒を行うこと。
- ・試合前後の挨拶は、1礼で行うこと。
- ・試合前の円陣やベンチでの集合時は、できるだけ密集接触を避けること。
- ・競技中のハイタッチは行わないこと。
- ・ベンチでは、マスクを着用し間隔をあけて座ること。
- ・ウォームアップエリアでも密に気をつけ、会話は控えること。
- ・タオル、ボトルなどの共用はしないこと。
- ・応援席は、隣との間隔を2席以上離し、前後も1列以上間隔をあけ利用すること。

※この感染予防対策は、日本バレーボール協会発行の新型コロナウイルス感染症対策を参考に作成しています。